

BULLETIN



Y's Men's Club of MISHIMA

No.577
2025 12月

強調: LT・ユース

例会日: 毎月第3火曜日 18:30~20:30

例会場: お食事処 松韻 三島市中田町 1-16 ☎ 055-973-2678

三島ワイズメンズクラブ

CHARTERED OCTOBER 7.1977

会長 福田 淑子 副会長 大村 俊之 書記 石川 敏也 会計 相川 毅
 主題 三島クラブ会長主題: 愛と希望を広げる 国際会長: 信念、愛、行動(エドワード・オン: シンガポール)
 アジア太平洋地域会長: 信念と愛を持って行動しよう! (田上正: 熊本むさし) 東日本区理事: ワイズの
 のらしさ再発見(山下真: 十勝) 富士山部部長: 参加して生き活き学ぶ我が奉仕(勝又隆吉: 熱海グローリー)

今月のことば

「今日ダビデの町に救い主がお生まれになった。この方こそ主、メシアである。」(ルカによる福音書2章11節)
 クリスマスがどういう出来事だったかは新約聖書の福音書に物語られています。クリスマスの物語は、「神様があなたと共にいる」ことで、不安や心配を乗り越えられる道を明るく照らし出す光が私たちのところに来たと語ってくれます。

2025年12月 クリスマス例会

12月22日(月) 18:30 ~ 会場/割烹 吳竹
 (三島市本町6-35 ☎ 055-975-3210)



11月例会に参加して~11月の例会報告

CS・BF 委員長 岡田 美喜子

11月例会は、11月18日(金)、松韻にて福田会長の開会点鐘により開会されました。福田会長より、市民すこやかふれあいまつりや花壇の花植えなど、活動への協力に対する感謝が述べられ、引き続き活気あるクラブを作っていくたいとの思いが共有されました。

誕生日のお祝いでは、親睦委員会より大村メネットに深紅のシクラメンが贈られました。大村メネットからは、感謝の言葉と共に、最近購入した三輪車の使い勝手の良さなどの近況報告がありました。

食前の感謝では、石川ワイズからプリテンの今月の聖書のことば選びを苦慮していることや年々歴史が面白くなってきたなど、食事をいただくことへの感謝と共にお話をありました。

今月の卓話は「エアコンの効率的な使用方法を学ぼう」と題して、相川ワイズが講師を務めてくださいました。相川ワイズからは、日頃の電気代の節約に直結するエアコンの効果的な使い方や、フィルター清掃の重要性、風量設定のコツ、室外機周りの環境整備など、すぐに実践できる内容が多く、会員から多くの質問が寄せられました。さらに、エコキュートの効率的な使い方についても解説があり、夜間の安い電力を活用してお湯を沸かす仕組みや無駄な再加熱を防ぐ設定方法、タンクの容量に応じた適切な使い方など、日常生活の節約に直轄するポイントが紹介されました。参考になる内容が多く、非常に有意義な卓話となりました。

受付: 相川 毅 Y's / 司会: 石川 敏也 Y's

*開会点鐘

*開会の言葉

会長 福田 淑子 Y's

岡田 美喜子 Y's

*ワイズソング斉唱

*ワイズの信条

出席者一同

司会

*会長挨拶

*ゲスト・ビジター紹介

*誕生日・結婚記念日祝

会長 福田 淑子 Y's

会長 福田 淑子 Y's

親睦委員会

*書記・委員会報告

*スマイル・出席率報告

*閉会の言葉

*閉会点鐘

書記及び各委員会担当

親睦・プロドラ委員会

日吉 和代 Y's

会長 福田 淑子 Y's

【役員会・忘年会】

*食前の感謝

*宴会

大村 俊之 Y's

Happy Birthday

12/04: 相川

12/11: 渡邊 P

Happy Anniversary

※該当者なし

大村ワイズの体調が心配されましたが、元気な顔を見せてくれて、今月も全員参加の例会開催となりました。多種多様な立場で意見交換できたことは大変勉強になり、例会全体を通して非常に有意義な時間となりました。





伊東クラブ 50周年記念例会に参加して

会計 相川 毅

伊東クラブ 50周年記念例会に行ってきました。

11月15日(土) 伊東ワイズメンズクラブ 50周年記念例会が伊東では老舗・有名なサンハトヤにて 155名の仲間達により盛大に開催されました。

三島クラブからは、福田会長・石川・相川・渡邊・渡邊パートナー・相川ネットの計 6名での訪問となり、1時間程度早めに会場に到着。有名な海底温泉で温泉を堪能しました。

最初の記念例会は、なんと点鐘セットがそろわないという状況で 30 分程度の遅延となり、その間、山下理事をはじめ数人のトークを聞きながら時間調整。全てそろった後に金子会長・山下理事・勝又部長・小林 YMCA 理事長の挨拶があり、50周年記念事業として北見クラブとの DBC 締結が行われました。東日本区同士の DBC はなかなか珍しいと思いますが、伊東が先駆となり、これから進んでいくのかなと感じました。

その後、チャーターメンバーの表彰もあり、50周年でチャーターメンバーって凄い。これこそがワイズの魅力の表れだと感じました。残りの写真撮影を行い、記念例会は終了。祝賀会会場へと場所を移し祝賀会が。こちらも盛大に行われました。

祝賀会では、三ツ屋亜美さんの歌や演奏を始め、今後の行事アピールなどで各クラブの意気込みを感じました。食事とお酒に舌鼓を打ちながら、ワイズの仲間とのふれあいもあり、楽しい時間はあっという間に終了、散会となりました。

今後、三島クラブも少人数の中で出来る事をキッチリとやりながら 50周年を迎えると良いなと思いながら、暗い夜道を安全運転で帰路につきました。



馬の歴史と三島～来年の干支は“馬”

会長 福田 淑子

はじめに

馬というと、三島では三嶋大社の夏祭りのときに催される源頼朝の旗揚げ行列での武者達の騎乗姿がお馴染みです。しかし、普段の生活では馬に触れる機会はほとんどありません。ところが、農業の機械化が始まる前までは、馬は家畜として農家にはなくてはならない労働力であり、家族

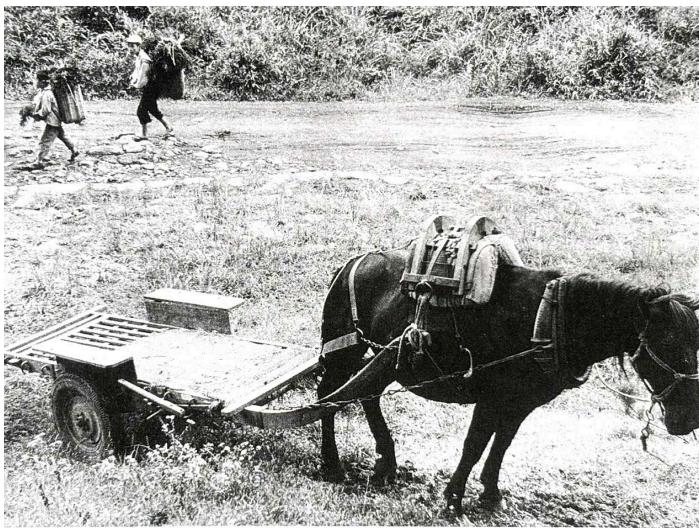
でした。今から 60 年ほど前、昭和 30 年代 (1965 頃) までのことです。長く続いた馬との生活を振り返ってみましょう。

1. 馬の歴史

元々、日本には馬は生息していませんでした。日本列島に馬が現れるのは古墳時代と考えられています。

このころ、大陸から鉄の製法、織物技術などの先進技術を持った人々が、馬を引きつれてやってきました。彼らは日本列島を席巻し、社会のあり方も変えていきます。こうして馬は人が騎乗する戦闘要員でもあり、また多くの荷物を運ぶ現代のトラックとして活躍していきます。





竹倉 矢部健氏撮影（昭和32年春・1957）

馬を飼育する牧場は有力豪族によって全国に広がり、岩手、群馬、長野など名馬を産していきます。奈良、平安時代には朝廷による官営の牧（まき）も全国（南部、三春、木曽、島原、鹿児島）に設けられます。沼津市にもこの頃「大岡牧・岡野牧」が黄瀬川の西岸一帯にあったようです。

牧では馬を飼育調教する者も増え、地域の豪族達も馬を利用して勢力を拡大するようになります。各地に鎧・兜を被り馬に乗った騎馬武者が出現し、やがて武士団が誕生するのは平安時代中頃のことでした。

鎌倉時代、武士の世になると、戦いの合間でも武士達は鍛錬に励みました。流鏑馬・笠懸・犬追うもの、などで馬術を磨きました。

戦国時代には、騎兵と歩兵を組み合わせた戦法が進み、さらに西洋からもたらされた銃を使用した戦いも始まり、馬の犠牲も多くなっていきます。

戦いのなくなった江戸時代、五街道を始め全国の街道と宿駅が整備されました。物資の流通網も発達し、馬による荷物の運搬が盛んになります。箱根を控えた三島宿（現在の三島市）では、厳しい箱根越えの山道を越えるため、百匹を超える馬が、常時用意していました。三島から小田原まで一日かかる過酷な運搬使役のために屈強な馬でも寿命は短かったといいます。

2. 神事と馬

また、江戸時代は各地の祭礼が盛んになった時代でした。馬の祭りでは相馬野馬追い、などが今に残るものです。

古くからの神社の祭礼には白馬が神の使いとして奉納され、流鏑馬や競馬も神事として執り行われていました。神様に奉納する物のなかで、馬具（鞍、鎧など）は特別な物でした。古墳から発掘された遺物や、各時代に神社へ奉納された馬具には繊細な細工を施された黄金や漆塗りの優品が数多く残されています。

3. 近代の馬

明治に入ると、近代的軍事制度が西洋から取り入れられます。特に騎兵が再編成されると共に、西洋の馬が輸入されます。それまでの日本の馬は馬高が低馬脚がぞっしりしていて、身長があまりない日本人に適しており、運搬にも向いていました。西洋の馬は馬高は高く、馬脚もすらりと長く、速く走ることが出来ました。このため、日本の軍隊の馬は西洋の馬に変わっていきます。

また、運搬を担うほか、田畠の起耕などの農作業にも広く利用されています。しかし、戦後（1945～）三輪車や軽トラック、耕運機が普及していく、馬による運搬や農耕は姿を消し、高度成長期の昭和40年代（1965～）頃には、馬を見かける

ことはほとんどなくなりました。

4. 三島、沼津の馬たち

沼津市の愛鷹山周辺は古くから牧が営まれていましたが、江戸時代には幕府の牧場「愛鷹牧」が経営されていました。愛鷹山一帯約三千町歩（およそ3000ha）と広大な牧地に多くの馬が放牧されたといいます。明治に入ると、江原素六などの働きかけにより、明治32年に地元に払い下げられ、茶畠や畠地を開墾されていきます。

三島では、大正7年に駅の北に野戦重砲兵連隊が移転してきました。ここでは終戦まで、軍馬が多数飼育され、騎乗や、大砲を運搬する訓練を受けていました。箱根山へ上り、富士山の裾野へも重い重砲を引っ張っていました。これらの軍馬は部隊と共に大陸に出征して行き、戻ることはありませんでした。

三島や沼津の農村では、農耕用に馬を飼う農家にとって、田や畠の起耕、たんぼの地ならし、肥料や収穫物の運搬なくてはならない存在でした。家族の一員の気持ちで大切に扱いました。馬持ち達は馬頭観音講を集落ごとに作りました。4月の小山の馬頭観音の祭りのお札と笹を分けてもらい、お札を馬屋にかざり、笹は馬に食べさせて、愛馬の健康と安全を祈っていました。また、馬が亡くなると、運搬の時に馬が苦労した集落はずれの坂の上などに葬り、馬頭観音の石像を据えて供養していました。

農村で最も賑わった行事に草競馬があります。沼津では愛鷹山麓柳沢にある赤野観音堂の裏に馬場があり、地元の広大寺が運営して3月17日に草競馬が催されていました。駿東地域や富士郡から農耕馬が集まり、賞品が出て賑やかだったそうです。

三島では北上地域の箱根山麓に広がる景勝地の末広山で草競馬が行われたそうです。三島や田方、裾野などから農耕馬が集まり、満開の桜の中で賑やかな声援を受け、馬が疾走しました。いずれも昭和30年代で終了しています。

5. 馬がいない暮らし

昔話には、しばしば馬の話がでてきます。馬が人々と仲良く暮らしていたのは、ほんの60年ほど前まででした。道に馬糞が転がっていたり、川で馬を洗う姿を見たり、6月の田植え時には、毎日、どこかの田んぼで馬が代掻きをしていました。

高度成長期と共に人の生活に尽くしてくれた馬達はいつのまにか消えてしまいました。これは文明の進歩なのかもしれません。でも寂しさと進歩に対する疑問を感じます。大切な物を失ってしまったのではないかと。

現在、馬達は、競馬という場所で元気に走っています。御殿場には多くの乗馬訓練施設があり、乗馬を楽しむ人々も増えてきました。三島大社の夏祭りでは頬朝行列に数頭の馬が参加しています。

馬と触れ合う機会は少なくなってしまいましたが、人にとっても大事な存在であった馬たちをこれからも慈しんでいきたいものです。



2025年12月第6回役員会議事録

日 時：2025年12月2日(火) 19:00～20:30
 場 所：三島市大宮町2-13-6 大村邸
 出 席：7名中5名(福田会長○、大村副会長○、石川書記×、相川会計○、岡田○、日吉×、渡邊○)

各種報告事項

<11月の行事等>

- 11/02 日 CS市民すこやかふれあいまつり 10:00～13:00
 市民体育館 福田会長・相川・岡田・石川・日吉・渡邊・相川ネット 計7名
- 11/04 火 第5回役員会 19:00～ 大村宅
 福田会長・相川・大村・岡田・石川・渡邊 計6名
- 11/13 木 CSかわせみトンネル花壇の植替え 15:00～
 福田会長・相川・岡田・日吉・大村ネット 計5名
- 11/15 土 伊東クラブ50周年記念例会 受付14:00 例会15:00
 記念撮影16:10 祝賀会 16:30 登録料18,000円 祝儀10,000円
 12:30 福田会長宅 福田会長・石川・相川・相川ネット・渡邊・渡邊パートナー 計6名
- 11/18 火 11月例会 18:30～ 松韻
 ※詳細はプロドラ委員会にて
- 11/22 土 YMCA中学生英語スピーチコンテスト 起雲閣 受付12:00 開始13:00 三島地区より多数の参加校があり、これもひとえに大村ネットのおかげとのこと
- 11/29 土 YMCA三島クラブCS活動を報告(綾野書記宛)

今後のスケジュール

<12月以降の行事等>

- 12/02 火 第6回役員会 19:00～大村宅
- 12/04 木 YMCA合同運営委員会 18:30～ 热海しゃぶ葉会費2,000円
- 12/18 木 CS市民すこやかふれあいまつり実行委員会
 反省会 10:00～ 岡田1名
- 12/22 月 12月クリスマス例会・役員会&忘年会 18:30～
 吳竹(三島市本町6-35電話055-975-3210)
- 12/25 木 CS恵明学園ケーキ届け 11:00 福田会長・岡田
 計2名
- 01/17 土 第2回富士山部役員会・評議会 13:30～15:00
 東山荘本館2階第7・8会議室 出席義務者:会長・副会長・書記・会計
- 01/17 土 1月新年合同例会 17:00～東山荘 ホスト沼津クラブ

協議事項

☆会長・書記 福田会長・石川書記

<報告>

- 01/17 土 第2回富士山部役員会・評議会 13:30～15:00
 東山荘本館2階第7・8会議室 出席義務者:会長・副会長・書記・会計 出席者:石川書記・相川会計 その他は委任状

<議題>

- 1月新年合同例会 01/17 土 17:00～ 東山荘
 ホスト沼津クラブについて
 →当日の出席は相川・石川 計2名
- 三島クラブの会則再検討 会則検討委員会メンバー選出
 →相川・石川で検討して、役員会にて審議、今期中に決定する。
- 富士山部役員会・評議会について
 →福田会長より年度当初の予定を変更すると参加できない。なぜ日程変更をしたのか確認したいとのクレーム有り

☆会計 相川会計

<報告>

- 会費は納入済(相川・石川は全額納入済)
- 会計口座は今までと同様:三島信用金庫三島北支店
 普通1246706 三島ワイズメンズクラブ

<議題>

- 特になし

委員会報告

【CS・BF】岡田委員長

<報告>

- 11月については上記の行事報告を参照のこと
- 11/27 木 CS市民すこやかふれあいまつり売上金の寄付について

発達支援課より依頼があり前回と同じ「森のくるくるピッピ!レジスター」3台を寄付 手配済 12月後半から1月中で市長の予定を確認の上、贈呈式を予定

- 11/29 土 恵明学園クリスマス 担当:深瀬 クリスマスケーキのプレゼント ケーキ4個:兎月園 18cmを4台(10個に切る:計40個)+500円/台でイチゴをのせる 25日11:00 現地持参
 福田会長・岡田CS委員長現地待ち合わせにて
- 12/18 木 CS市民すこやかふれあいまつり実行委員会
 反省会 10:00～ 岡田1名

<議題>

- 特になし

【EMC・YMCA】大村委員長

<報告>

- 11月については上記の行事報告を参照のこと
- 12/04 木 YMCA合同運営委員会 18:30～ 热海しゃぶ葉会費2,000円

<議題>

- 特になし

【プロドロ】渡邊委員長

<報告>

- 11/18 火 11月例会 18:30～松韻 福田会長・石川・相川・岡田・大村・日吉・渡邊 7名+大村ネット1名 計8名 出席率100% 修正100% スマイル7,500円

<議題>

- 12月定例会プログラム ※別紙参照

→登録費についてメンバーはクラブより負担(本会計及び親睦と調整) メネット・パートナーは6,000円とする 飲み代については、現地精算とする(メンバー以外の参加予定者:大村ネット・渡辺パートナー・相川ネット)

【親睦・DBC】日吉委員長

<報告>

- 誕生日:12/4 相川・12/11 渡邊パートナー

- 結婚記念日:該当者なし

- DBC:京都クラブ交流会 三島にて 来年の3月から5月にかけて再度検討

<議題>

- 特になし

【会報・広報】石川委員長

<報告>

- 11月の例会報告:岡田

- 伊東クラブ50周年記念例会報告:相川

- 桜川用水の続き:福田会長

※締切:12/17(水)

<議題>

- 連載物が一点あると助かるが誰か候補はないか <検討中>

【ネット】相川委員長

<報告>

- 特になし <議題> ● 特になし



在籍者	7名	ネット	1名	スマイル	7,500円
出席者	7名	パートナー	0名	スマイル累計	33,000円
出席率	100%	ゲスト	0名	古切手	0g
メキヤップ	0名	ビジター	0名	古切手累計	105g
修正出席率	100%	総出席数	8名		

三島ワイズメンズクラブ 2025年12月号プリテン

<発行:会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは☎ 090-3566-6494(石川)まで、気軽に問い合わせください。